オーダー型エレベーター仕様一覧

○：基本仕様　●：標準装備仕様　◎：有償付加仕様

分　類	仕　様	内　容	
運転方式	乗合全自動方式 （乗り捨て方式）	行先階を登録するだけで、エレベーターの戸閉め、出発、到着、戸開きなど一連の動作を自動的に行います。エレベーターは乗場の呼び登録、かご内の行先階ボタン操作による呼び登録を全て記憶し、それに応じて運転方向の階床順にサービスをします。	○
	2台群乗合全自動方式	2台のエレベーターを効率良く運転する群乗合方式です。	◎
	群管理FIシリーズ（FI-700、200、100）	平均待ち時間や長待ち発生確率をさらに短縮した群管理エレベーターです。	◎
	かご内専用運転	乗場呼び登録を無効にして、かご内の行先階呼び専用で運転します。	○
管制機能	初期微動感知地震時管制運転 （P.S波感知〈リスタート機能付き〉）	地震の初期微動を感知し、かごを最寄り階に停止させます。	●
	地震時管制運転 （S波感知〈リスタート機能付き〉）	地震感知器で地震の主要動を感知し、かごを最寄り階に停止させます。	●
	緊急地震速報利用地震時管制運転	気象庁緊急地震速報を受信して地震時管制運転を行ないます。(受信装置は別途工事)	◎
	長周期地震時管制運転システム	長周期地震動が発生すると、長尺物の振れの発生、成長、収束に至るまでの過程と振れ量をリアルタイムに予測演算します。振れの大きさを４段階で判定し、最適な管制運転を行います。	◎
	火災時管制運転	火災時管制スイッチの手動操作により、かごを避難階に停止させます。	◎
	自家発時管制運転	停電時に、建屋側の自家発電源でエレベーターを避難階へ運転させます。	◎
	停電時自動着床装置	停電時に、バッテリ電源でエレベーターを最寄り階へ運転させます。	◎
	ピット冠水時退避運転	ピットの冠水を検知すると、エレベーターが運転を休止します。 冠水検知時、エレベーターが最下階に停止している場合は、退避階に運転後休止します。	◎
保護機能	ドア過負荷反転装置	戸の開閉時に戸に加わる外力が一定値を超えた場合に戸が反転します。	○
	ケアフルセンサー （乗場側利用者検知機能）	乗場側へ向けてセンサーを設置。戸が閉まりはじめている時に、エレベーターに乗り込もうとする人を検知すると再び戸が開きます。（出入口高さ2300mm以下）	●
	マルチビームドアセンサー	出入口のほぼ全面を検知するセンサーが、乗り降りする人を検知すると再び戸が開きます。	●
	ドアシグナル付きマルチビームドアセンサー	マルチビームドアセンサーに加えてセーフティシューに設置されたドアシグナルが戸の閉まり始めるタイミングをお知らせします。	◎
	かご内停電灯（バッテリ自動充電式）	停電時にバッテリで停電灯を点灯します。	○
	ネクストドライブ	エレベーターが着床した際に、乗場戸の敷居に物などが挟まり戸が開かない場合、次の階へ運転して戸を開きます。	○
	同時通話方式インターホン	非常時の呼び出しなど、かご内と管理室間で通話ができます。	○
	セーフティシュー	閉まりかけた戸に乗客や荷物などがはさまれたときに、これを検出して戸を開きます。	○
	ケアフルドア （かご戸袋引き込まれ低減機能）	戸がゆっくりと開きはじめ、かご内の戸袋付近に近づく利用者の手や荷物などをセンサーが検知すると、音声案内で注意喚起します。（出入口高さ2300mm以下、音声案内装置が必要になります。） ※ センサー検知の有無にかかわらず、本仕様を適用した場合、戸がゆっくり開きはじめます。	◎
福祉対応	着床時行先階ボタン点滅機能	かごが目的階に近づくと、その階の行先階ボタンが点滅し、到着を事前にお知らせします。	○
	ハイコントラスト凸文字ボタン	点灯していない状態の見やすさと、触ったときの分かりやすさに配慮しています。	○
	大型乗場ボタン	両手に荷物を持った人でも押しやすいように、大型のボタンを採用しています。	○
	大型戸開ボタン（ひらく）	戸閉ボタンとの押し間違いを抑止するため、戸開ボタンを大きくしています。	○
	敷居溝幅10mm	敷居溝幅を10mmに縮小し、乗り降りの際の不安感を軽減します。	○
	車いす兼用エレベーター仕様	車いすに乗ったままで利用できる乗場ボタン、かご内操作盤、鏡やドアセンサーなどを装備します。	◎
	視覚障がい者対応仕様	目の不自由な方への配慮として、操作ボタンの点字銘板や運行状況の音声案内を装備します。	◎
	発音式かごボタン	かご内のボタンを操作した時、電子音を鳴らしてボタン操作を伝えます。	◎
	インターホン応答表示灯	インターホンボタンの操作時と外部からの応答時に、操作盤に設置した表示灯を点灯させます。	◎
	フルハイトミラー（ステンレス鏡面）	車いす使用の方の乗り降りの利便性とかご内の開放感を高めます。	◎

○：基本仕様　●：標準装備仕様　◎：有償付加仕様

分　類	仕　様	内　容	
セキュリティ	かご戸・乗場戸防犯ガラス窓付き （網入り合わせガラス・ドア面との段差なし）	戸にガラス窓を設けることによって防犯効果を高め、利用者に安心感を提供します。	◎
	かご戸・乗場戸大型防犯ガラス窓付き （網入り合わせガラス・ドア面との段差なし）		◎
	高音声センサー付き最寄り階停止運転	乗客の発する高音声を検出し、エレベーターを最寄り階へ停止します。	◎
	セキュリティシステム	暗証番号やIDカードによって特定階への呼び登録ができます。	◎
	かご内カメラ	かご内の状況を監視して、犯罪やいたずらを抑止します。	◎
	防犯運転	専用ボタンを押し、行先階ボタンを押すと目的階まで直行します。	◎
案内機能	文字表記の和英併記	外国人利用者に配慮して、標準文章の和文と英文の文字を併記します。	○
	愛情アナウンス	かごの混み具合や利用者の乗り降りの有無、ボタンの操作状況などに応じて音声案内します。	○
	非常放送用スピーカー	建屋から支給の非常放送をかごのスピーカーで放送します。	◎
	かご内液晶インジケーター	かご位置表示器に大型8.4インチカラー液晶インジケーターを使用。エレベーターの走行方向、位置、メッセージを表示し、見やすくわかりやすい情報提供を行います。	○
	音声案内装置	階床案内など乗客に対し、各種案内を放送します。	◎
	ホールインフォメーション	LED表示器や液晶ディスプレイを用いて、エレベーター乗場へ一般情報や運転状況を案内します。	◎
	カーインフォメーション	LED表示器や液晶ディスプレイを用いて、かご内にいる時間を有効にご利用いただける情報サービスを行います。	◎
	ペットボタン	かご内のボタン操作で、乗場インジケーターにペットが同乗していることを表示します。	◎
	ホールランタン	乗場で、かごの到着、運転方向をお知らせします。	◎
	到着予報チャイム	かごが着床する直前に、主に乗場の乗客にチャイムでお知らせします。	◎
	スピーカー音量調整用アッテネーター	建屋から支給の音源をかごのスピーカーで放送する際の音量調整が可能です。	◎
運転サービス	パーキング運転	スイッチの操作によりエレベーターをパーキング階に呼び寄せ、戸を閉じて、照明を消灯して休止します。	○
	出退勤時スケジュール機能	タイマー設定により、出勤時と退勤時の一定時間にエレベーターを特定階に呼び寄せます。	◎
	自動休止スケジュール機能	タイマー設定により、自動的にエレベーターの休止と運転を切り替えます。	◎
	特定階サービス切り離し運転	かご内操作盤の暗号操作で、特定階の行先階ボタンを登録できないようにします。	◎
	特定階の呼び登録無効切り替え （キースイッチ）	キースイッチ操作で、あらかじめ設定した行先階ボタンを一時的に登録します。	◎
	かご呼び優先運転	途中の乗場呼びに応答せず、行先階登録を優先して運転します。	◎
	単独自動運転	群管理から分離し、単独自動運転します。	◎
	VIP運転	VIP専用呼びにより、1台を群管理から分離し、専用運転させます。	◎
	自動救出運転	故障停止かご位置に隣接かごを自動停止させることにより、側部救出口から救出操作が可能となります。	◎
省エネルギー機能	かご照明及び換気扇の自動休止	所定の時間エレベーターが利用されない場合は、自動的に照明を消灯、換気扇も停止させます。	○

オーダー型エレベーター仕様一覧

○：基本仕様　●：標準装備仕様　◎：有償付加仕様

分　類	仕　様	内　容	
利用者サービス	かご行先階ボタンの いたずら登録キャンセル機能	かご内の行先階ボタンが、かご内の人数に比べて多数押されている場合は、いたずら操作と検出して、かご行先階登録を一括キャンセルします。	○
	リモートメンテナンス用インターフェース	運転状態の異常信号を当社の管制センターに伝送する「エレベーターリモートメンテナンス」用のインターフェイスを装備しています。	○
	反転時呼び一括キャンセル機能	かごの運転方向が反転する時、逆方向の呼び登録を取り消します。	○
	かご行先階ボタン誤登録取消し機能	誤って登録した行先階のボタンを２度押しすることにより、登録を取り消します。	○
	戸閉め開始時間の自動調整装置	戸閉めを開始する時間を利用状況によって自動的に調整します。	○
	戸開閉速度パターン切換え機能	戸の開閉速度のパターンを切り換えることができます。	○
	ドアリオープン機能	乗場ボタンを押すことにより、閉じかけた戸を再び開きます。	○
	照明色自動切替機能（EX-11、14のみ）	あらかじめ設定した時刻で、かご内照明色を自動的に切り替えます。	◎＊1
	かご天井照明調光装置	かご天井照明を調光することができます。	◎＊2
	グラフィック昇降機監視盤	わかりやすい表示と多彩な機能の連携で、昇降機の位置や異常の発生を一目で把握可能です。 全ての昇降機の監視とリアルタイムな情報をもとにした迅速なオペレーションを実現します。	◎
	かご内展望窓付き(背面)	かご背面側板に窓を設け、かご内の閉塞感を解消します。	◎
	蒸散型クーラー	ピット排水が不要な蒸散型クーラーを採用。かご内の快適性が向上します。	◎
	ナノイーX＊3発生装置	かご上に、水に包まれた微粒子イオン・ナノイーXの発生装置を搭載し、カゴ内の快適空間を演出します。	◎
	戸開き時間延長ボタン	[開延長]ボタンを押すと、戸開き時間を延長することができます。	◎
	暗号操作による戸閉め開始時限調整	あらかじめ設定している戸閉め開始時間を短縮または延長することができます。	◎
	満員通過機能	満員時に途中の乗場呼びに応答せず運転することで、運転効率を向上させます。	◎
その他	アフターメンテナンス	据え付け工事が完成して、昇降機のお引き渡し後、3ヵ月間、お客さまの使用状況にあわせた機器調整のための保守作業を行ないます。	○
	出発階乗場側インターホン（三方枠組み込み）	出発階乗場の三方枠に、非常時のかご内通話インターホンを設置することができます。	◎
	副操作盤	かご内で出入口に向かって左側にも操作盤が付きます。	◎
	軽故障時最寄り階着床装置	運転中に一時的な故障で停止した場合、安全装置が動作していない限り、最寄り階まで自動低速運転し、閉じ込め故障を低減します。	○
	過負荷検出装置（乗り過ぎ防止警報装置）	戸が開いている時に、かご内の荷重が所定の値を超えた場合、警報を発して戸を開いたままにします。	○
	遮煙性能付エレベーター乗場戸	エレベーターの乗場戸と三方枠、および乗場と敷居の隙間を気密材で密閉することで、エレベーターに遮煙性能を持たせます。 (ガラス窓付きの場合は、特定防火設備扱いにはなりません。また、本仕様採用時、停電時自動着床装置および火災時管制運転が必要となります) 設置上の条件 ・遮煙性能付エレベーター乗場戸を設置するためには、自動火災報知設備が必要です。設置義務の無い建物であっても、必ず設けてください。 ・自動火災報知設備の設置義務の無い建物の場合には、遮煙性能付エレベーター乗場戸設置階のエレベーターホールに必ず煙感知器などの火災感知器を設置し、火災感知信号を自動火災警報盤を介してエレベーター制御盤に供給してください。	◎
	かご側板保護マット	荷物の搬入出時にかご側板を保護するマットを取り付けます。	◎
	かご床マット	荷物の搬入出時にかご床タイルを保護するマットを取り付けます。	◎
	キックプレート	かご側板下端から300mm立ち上がりまでを保護するステンレス製プレートを取り付けます。	◎
	絶縁トランス	高次の高調波流出電流を低減する交流トランスを付けます。	◎
	かご出入口二方向	かご内の背面に出入口を設けます。車いす使用の方が、乗り込んだ向きのままで通り抜けられ、容易に乗り降りできます。	◎
	250kg超え台車搬出入対応	エレベーター床の強度を上げることによって、一度に載せる重量物の搬出入重量上限値を拡張します。	◎＊4

＊1　適用範囲は、積載質量1600kg以下となります。

＊2　かご調光機能は、BS-11、BS-12天井を採用する場合、適用できません。

＊3　nanoe、ナノイー及びnanoeマークは、パナソニック ホールディングス株式会社の商標です。

＊4　床タイルはゴムタイル(厚さ6mm)の採用が必要となります。「エレベーター用ゴムタイル標準色見本」から床タイル色をお選びください。